

精度保証と認定臨床化学・免疫化学精度保証管理検査技師

◎比嘉 幸枝¹⁾

産業医科大学病院¹⁾

精度管理 (Quality Control : QC) は測定値の精確さを担保することである。精度保証 (Quality Assurance : QA) は測定値のみならず検査前や検査後の管理が含まれ、これにより検査室への要求は増している。

精度保証は、検査項目の選択やその測定系導入から検査結果の解釈までを範囲に含み、依頼者のニーズに的確に答えられる検査室の構築を示す。その一端を認定臨床化学・免疫化学精度保証管理検査技師が担うと考える。

認定臨床化学・免疫化学精度保証管理検査技師の受験資格は、以下のすべてを満たす者とされる。

1. (一社) 日本臨床衛生検査技師会の会員であること
2. (一社) 日本臨床化学会の会員であること
3. 日臨技生涯教育研修制度を修了していること
4. 臨床化学・免疫化学の実務経験が通算5年以上あること
5. 日臨技もしくは臨床化学会主催の「認定指定講習会」を受講していること
6. 受験資格に必要な50単位を取得していること

認定指定講習会にて標準化や臨床検査室の運営管理、臨床的有用性の評価等のカリキュラムを研修することは、様々な気づきを得られる。

今回は、試薬や装置導入の過程や検討内容、算出した測定値の不確かさを日々の業務にどう使用していくか、報告された結果が臨床とどのように関わるのかを実例と合わせてお話ししたい。